

①9 裏磐梯高原（北塩原村）



環 境

この地域は明治21年（1888年）7月15日の磐梯山の噴火により、幾つかの河川が塞ぎ止められ檜原湖、小野川湖、秋元湖、その他大小300に及ぶ湖沼ができ、山と森と湖がつくる雄大で変化に富んだ景観を見せ、磐梯朝日国立公園に指定されている。これらの湖沼群は化学物質などの沈殿物により赤、青、緑やコバルトブルー、エメラルドグリーンと、沼の水の色は気象条件によっても変化をし、湿原には高山性の植物も多い。カラマツなどの針葉樹とウダイカンバやイタヤカエデ、ナナカマドなどの広葉樹からなる混交林や部分的に見られるブナ林には野鳥や昆虫の生息数が多く、豊かな自然を形成している。

五色沼自然遊歩道

季 節

毘沙門沼から檜原湖畔の磐梯高原駅までの約3.6kmで赤沼、みどり沼、竜沼、弁天沼、青沼、るり沼、柳沼と歩道ぞいに点在しており、四季を通じてシジュウカラ、ヤマガラ、ヒガラ、コガラやゴジュウカラ、コゲラなどはごく普通に視野に入ってくる。赤

沼までの間は少しの上り下りがあるが、この付近ではコサメビタキやノジコが見られ、特に5月、6月頃のノジコのさえずりは素晴らしいものがある。又この時期、早朝のアカハラの合唱は高原の雰囲気さをさらに倍加させてくれる。沼の周囲ではアシの中でコヨシキリの弾けるようなさえずりが聞かれ、開けた明るい場所ではホオジロ、ホオアカが、林の中ではアカゲラ、アオゲラのドラミングやメジロ、クロツグミのさえずり、アオジのゆっくりとした静かなさえずりもなかなか捨て難いものである。遊歩道はみどり沼、竜沼、そして弁天沼へと続き、弁天沼は毘沙門沼の次に大きい沼である。ここにはカイツブリやバンなどが生息し、オオヨシキリのさえずりもなかなか賑やかである。やがて展望のよいり沼にでる。天気よければ対岸に磐梯山がそびえ絶好の眺めであり、この景色を見ながら聞くオオルリのさえずりは格別である。やがてこのコースの最後になる柳沼に出る。この沼にはカルガモ、カイツブリが泳ぎコヨシキリも張りのある声を聞かせてくれる。

晩秋から冬にかけてはツグミ、マヒワ、カシラダカなどが、葉の落ちた林の中で見られ、また運がよければムギマキに出会えるチャンスもある。特に

イスカの群れは見る機会が少ないだけに観察できたら誠に幸運である。沼ではマガモ、カルガモ、ヨシガモ、オシドリが観察できる。

このコースは日中、観光客が多くバードウォッチングは早朝に限ることを覚えておいてほしい。

交通

JR磐越西線猪苗代駅から会津バス磐梯高原行き「五色沼入口」下車。マイカーの場合は磐越自動車道、猪苗代インターから磐梯高原に入り五色沼駐車場。この駐車場のそばに「五色沼自然教室」がありレンジャーが常駐しているので、ここで情報を聞いてコースを選ぶとよい。

中瀬沼遊歩道

季節

会津バス停「白雲荘前」の近くからこのコースに入る。このコースは約2.5kmで途中で中瀬沼があり、晴れた日にここから見る磐梯山は素晴らしい。

遊歩道に入ってまもなく川があり、ここではコヨシキリの賑やかなさえずりをしばし楽しむことができる。またモズ、ホオジロ、ウグイス、コムクドリなど、川の中ではカルガモ、バンなどが見られるし、林の中からはイカルやメジロのさえずりが聞かれ、カッコウやホトトギスの鳴き声も絶え間なく耳に入ってくる。中瀬沼を見下ろす所には「あづまや」があり、ここから少し下ようになる。この辺りではアカハラやクロツグミの姿が見られ、アオジのさえずりとノジコのさえずりを聞き比べるのも楽しい。アカマツと落葉樹の混交林だけに鳥類も多く、ウグ

イスやオオルリ之声を聞きながら右の道に入ると「レンゲ沼」に出るが、ここではバン、カイツブリ、またカルガモが見られる。タカの仲間もその時によりオオタカ、ノスリ、サシバ、秋口にはハチクマが悠然と飛ぶ姿を見ることができる。

交通

五色沼より会津バスで「白雲荘前」下車。マイカーの場合は、遊歩道入口とレンゲ沼に駐車場がある。

早稲沢～デコ平自然歩道

季節

西大巔の中腹に新しくできた自然歩道で、海拔980m～1350m、延長5.3km、湿地帯ありブナ林ありで鳥類も多く、ミソサザイ、ゴジュウカラ、シジュウカラ、コガラ、のさえずり、アカゲラ、アオゲラなどのドラミングも林の中から聞こえ、原生林ならではの楽しいコースである。5月から6月にかけては夏鳥のキビタキ、オオルリ、コルリ、センダイムシクイ、ツツドリ、ホトトギス、ジュウイチにアカハラのさえずりも加わり、また標高の高い所ではコマドリ、メボソムシクイ、ルリビタキ、ウソ、ビンズイの姿や鳴き声も聞かれ、紅葉の季節をむかえる頃からは冬鳥のツグミ、カシラダカ、アトリ、マヒワやイスカなどを見ることがもできる。

交通

猪苗代方面から来て、五色沼自然教室前の信号から右折してデコ平「グランデコ」まで約6km。ここから徒歩になる。マイカーのみであることに留意。

